

Program Note

マーチ「エイプリル・リーフ」

コンサートの幕開けを飾るのは、2019年度全日本吹奏楽コンクール課題曲『マーチ「エイプリル・リーフ」』です。コンサートマーチを思わせる華やかさの中、時折顔を出すジャズブルースやポップスの響きに洒落た色気を感じる作品となっています。課題曲として中高生たちの青春の1ページを刻んだこの作品は、コンサートピースとしてこの先も演奏され続け、多くの吹奏楽ファンの思い出が刻まれていくことでしょう。

吹奏楽のための「風之舞」

2004年度全日本吹奏楽コンクールの課題曲として知られるようになった、『吹奏楽のための「風之舞」』は、同年のコンクールが幕を閉じたあとも爆発的な人気を誇り、コンサートはもちろん最近ではさまざまな編成で演奏が可能な楽譜が出版され、コンクールの自由曲としても演奏されている作品です。写楽の「歌舞伎絵」や「粋(いき)」の世界への関心、そして「架空の歌舞伎舞台」を繰り広げるという発想から曲作りがはじまったというエピソードがあり、さまざまな表情や色彩感、そして和の心を感じさせる名曲です。

ダンザ・ディ・アモーレ・エ・プレギエーラ

この作品は、2020年に静岡県清水町立清水中学校からの委嘱で作曲し、2021年度の吹奏楽コンクールの自由曲として初演されました。タイトルの『ダンザ・ディ・アモーレ・エ・プレギエーラ』とは、「愛と祈りの踊り」という意味です。シックで疾走感溢れるクラシカルな作品を目指しました。冒頭と中間部に出てくるサクスのソロは、悲しみと祈りの部分で、オペラなどに含まれる「アリア」をイメージしています。また速い部分ではスペインの「ホタ」という舞曲で、情熱的な愛の踊りとなります。中間部の途中から「ポロネーズ」というポーランドの舞曲になります。ここでは、平和への祈りを込め、最後の舞曲シーンでは愛と平和と喜びに向かって突き進み幕を閉じます。

海の男達の歌

吹奏楽の世界に大きな功績を残した作曲家ロバート・W・スミスの代表作である『海の男達の歌』（船乗りと海の歌）は、「舟乗りの労働歌」「鯨の歌」「ヤンキークリッパーの航海：アメリカの高速船の航海」と3つの場面から構成されています。目を閉じて、耳を澄ませばそこに広がるのは壮大な海。波の音やくじらの鳴き声、夜空に広がる星たちを思わせる音が聴こえてきます。さあ、豪快さと美しさ、そして疾走感溢れる船乗りの世界へと、いってらっしゃい！

メリーゴーランド

イギリスの作曲家、フィリップ・スパークはブラスバンド、吹奏楽の名曲を多く世に出し、2011年には東日本大震災に際して「陽はまた昇る」という作品を贈るなど、日本とも深い関わりを持つ作曲家の一人です。今夜、演奏する『メリーゴーランド』は華やかな吹奏楽の響きにはじまり各楽器がソロを披露し音楽を繋ぐ、聴いて楽しい見て楽しい作品です。疾走感あふれる音楽に耳を傾け、コンサートの後半もどうぞお楽しみください！

私のお気に入り

映画史に残る、ミュージカル映画の最高傑作といえ「サウンド・オブ・ミュージック」が挙げられます。物語はもちろん、その世界を彩る音楽も名曲揃いで世代を超えて多くのファンに愛され続けています。そんな中、『私のお気に入り』の人気は今ひとつだったようです。しかし、ジャズ・サクスの巨匠の一人が自身のアルバムで演奏したことで注目が集まり、あらゆるミュージシャンがこの曲を演奏するようになったというエピソードが残されています。今夜は吹奏楽アレンジの中でも最も人気の高い、そして難易度の高い宮川彬良氏のアレンジでお楽しみください。

リバーダンス

1995年にアイルランドで初演されて以来、世界を熱狂の渦に巻き込んだアイリッシュダンス&音楽のショーである『リバーダンス』は、作品の中にアイルランドにおける民族の歴史が音楽で描かれています。今夜、お楽しみいただく『リバーダンス』は2時間にわたる壮大なショーの前半を締め括るナンバーで、叙情的なシーンにはじまり、哀愁を帯びた民族調なメロディを経て力強さと生命力あふれる舞曲へと続きます。

ムーンリバー

どこまでも魅力的なオードリー・ヘプバーンとジョージ・ペパードの都会派センスが溢れる洒落たラブ・ストーリーといえ、映画「ティファニーで朝食を」。この作品の主題歌であり、これまでポップス、ロック、ジャズとあらゆるジャンルで世界中のミュージシャンにカバーされた名曲です。原曲の良さを活かしつつ、吹奏楽ならではのシンフォニクなサウンドでお楽しみください。

ラピュタ ~キャッスル・イン・ザ・スカイ~

空に浮かぶ伝説の島、ラピュタを発見したものの、人々に信じてもらえないまま亡くなった男を父に持つ見習い機械工のパズー。この物語は、彼が空から落ちてきた少女シータと出会うところからはじまります。1986年に公開され、今もなお多くのファンに愛され続けるスタジオジブリ初制作のアニメーション映画「天空の城ラピュタ」の世界を描く音楽から、選りすぐりの6曲を選び誕生したメドレーです。